

全4回
シリーズ

あなたの認知症ケア大丈夫？

第2回：認知症の基本的理解Ⅱ ～認知症の疾患と脳の仕組み～

認知症の理解2回目は、認知症が脳の病気であることから、脳の働きについて学習したいと思います。「脳の働き」と聞くと学術的で難しそうと感じてしまうかもしれませんが、簡単なゲームを交えながら実感していただきたいと考えています。また、脳の仕組みや働きを知ることは、「その人の今」を知ることにつながり、認知症の方は一度にすべての能力を失うわけではなく、わかること、できることがたくさんあることを理解することができます。理解が深まれば、関わり方も大きく変わってくると思います。「NO」と言わないで「脳」の学習を！

日時 2019年 10月5日(土) 10:00～12:00
 場所 愛媛県在宅介護研修センター(松山市末町甲9-1)
 定員 40名 [応募者多数の場合は抽選にて受講者を決定いたします。]
 対象 愛媛県民一般(介護職等専門職の方も受講できます。)
 実費 400円
 講師 西条市役所 市民生活部 人権擁護課 課長 近藤 誠 先生
 認知症サポーターキャラバン作業部会 委員
 申込方法 電話・FAX・ホームページから
 申込締切 2019年9月5日(木)午前9時まで受付
 *申込み状況により、受付締切日以降でも受講可能な場合があります。受付状況につきましては、当センターへお問い合わせいただくか、またはホームページでご確認ください。



★第3回：11/17(日) 第4回：12/21(土)



“みんなで学ぼう介護のいろは”
 <お問い合わせ先>
 愛媛県在宅介護研修センター
 (愛称：愛ケア)

TEL：089-914-0721 FAX：089-914-0732
 (ホームページ) <https://ehime-zaitakukaigo.com/>

【当センターの周辺図】



- ◆無料駐車場有(40台)
- ◆公共交通機関ご利用の際は…
 ○伊予鉄道バス 52番線「湯山」「湯の山ニュータウン」行きのりば [JR松山駅では③ / 伊予鉄松山市駅では⑦]
 停車駅 「食場」バス停 (バス停より徒歩 約3分)

受講申込票

受講希望の講座名	あなたの認知症ケア大丈夫？ 第2回：認知症の基本的理解Ⅱ ～認知症の疾患と脳の仕組み～	受講日	2019.10.5(土)
ふりがな		事業所名	
氏名		団体名	
		職業	
受講票送付先	(自宅・事業所) ※どちらかに○をつけてください	電話番号	
送付先住所	〒		
★以前に愛媛県在宅介護研修センターで研修を受講したことがありますか？ (はい・いいえ)			

* 同一事業所から多数お申し込みの場合、申込票1枚につき2名以内のご記入をお願いいたします。
 * 講座受付終了後抽選し、当選された方(受講いただける方)には2週間以内に受講票を郵送いたしますが、受講の可否をお知りになりたい方は、直接当センターまでお問い合わせ下さい。
 * 受講申込票にご記入いただいた個人情報は、当センターが責任を持って管理いたします。

1. 『あなたの認知症ケア大丈夫？ 全4回シリーズ』開催の趣旨

認知症の基本的理解から始まり、認知症の早期発見・早期対応としての病院受診から看取りまでの間の予防・治療・療養・関わり方・支援等対応について、連続性・専門性のある研修を行い、認知症への理解及び支援についての理解を深める一助とし、認知症になっても安心して暮らせる社会の実現を目指すものとする。

2. 開催予定内容

第1回 2019年9月7日(土) 10:00～12:00

認知症の基本的理解Ⅰ ～認知症の症状について～

講師：西条市役所 市民生活部 人権擁護課 課長

認知症サポーターキャラバン作業部会 委員 近藤 誠 先生

認知症の基本的理解Ⅰとして、まず、認知症の症状(中核症状と行動・心理症状)を理解するとともに、本人の思いや自立支援(できるを大切にすること)の理念について学習する。

第2回 2019年10月5日(土) 10:00～12:00

認知症の基本的理解Ⅱ ～認知症の疾患と脳の仕組み～

講師：西条市役所 市民生活部 人権擁護課 課長

認知症サポーターキャラバン作業部会 委員 近藤 誠 先生

認知症は脳の病気によっておこる症状であることを理解するために、原因疾患による症状の特徴や脳の働きについて学習する。

第3回 2019年11月17日(日) 10:00～14:30

「認知症の治療と支援 ～認知症の方と共に歩むために～」

～医療との連携・症状へのアプローチ・家族や地域の支援～

講師：片山内科クリニック 院長 片山 禎夫 先生

早期発見・早期対応(予防を含む)を含めた医療との連携の取り方、本人や家族が病院受診するときの注意点とは何か。また、認知症の症状が現れた時、症状に対するアプローチとして意識しなければならないことや認知症の治療とは何か。家族の思い、それを踏まえた専門職の関わり、地域の支援とは何かを学習する。

第4回 2019年12月21日(土) 9:30～12:30

認知症の方への関わり方と看取り ～その人の人生・生活感を踏まえて～

講師：西条市役所 市民生活部 人権擁護課 課長

認知症サポーターキャラバン作業部会 委員 近藤 誠 先生

一人一人の尊厳(人間らしさとその人らしさ)を最期まで大切にしている関わりとは何か、看取りを特別視するのではなく、普段の関わりの中でのいかに「死ぬる」と向き合うか、言い換えればいかに「生きる」に関わるかを、認知症の方への関わり方を通して学習をする。この時、人は多くの縁によって生き、生かされていることを意識して、地域づくりとは何かを考え、グリーンケア(悲嘆の状態にある人への寄り添い・援助)についても学習する。